

「白鳥通信」 第15号 令和元年12月10日(火)

口内健康

今年は野田市の信じられない父親の児童虐待が大きな話題になりました。最近ですが、児童に歯の治療を受けさせない等、口腔（こうくう）内のケアをしない育児放棄を「デンタルネグレクト」と呼ぶことを知りました。児童の口腔内環境は生活習慣、保護者の育児姿勢を表す指標の一つで、虐待との因果関係が明らかになりつつあることも知りました。

さて、口内健康を守つているのは、何だと思いますか。それは唾液（だえき）です。様々な働きの中で一番重要な役割は酸から歯を守ることです。例えば強酸性の百分オレンジジュース

スを飲むと唾(つば)が一気にわいてきます。口の中のPH(ペーハー)は通常6・5位でほぼ中性を保つていますが、酸性のジュースを飲むと口内のPHが下がってしまうからです。歯はリン酸カルシウムなのでPH5・5以下の酸性になると、歯からカルシウムが溶け出してしまって普段の10倍の早さで唾液が出てくるそうです。口内は30秒で中性に戻り、歯が守られているのだそうです。一時期食事の直後の歯磨きが非とされました。しかし、これは、直後の歯磨きがやはり有効だと言われています。1日3回3分間の歯磨きを毎日励行しましょう。

- ## ○十一の脚譜

- ## ○語彙力チェック

- ①「鳥のシユウセイを利用する」の漢字は次の二つが。

- A習性 B修性 C周性 D終性

- ②次の中の一旗をせんと

- A 韻旋 B 凯旋車 C 旋頭歌

- ### ③「愁嘆場」あてはまらない場面

- はがのとれか

- ④「流域」の正しい読みは次のどれか。

- Aじゅうしん Bじゅうてん

- じゅうちん

- 卷之三

- A周密 B細緻 C細密 D圓滿

- ## ⑥ 「主体」の対義語を記せ。

- (解答) ①A ②C ③B ④B ⑤D

- ◎ 密客体